

中国の柑橘類事情(タンジェリン/マンダリン)

米国農務省GAINレポート2025年1月2日

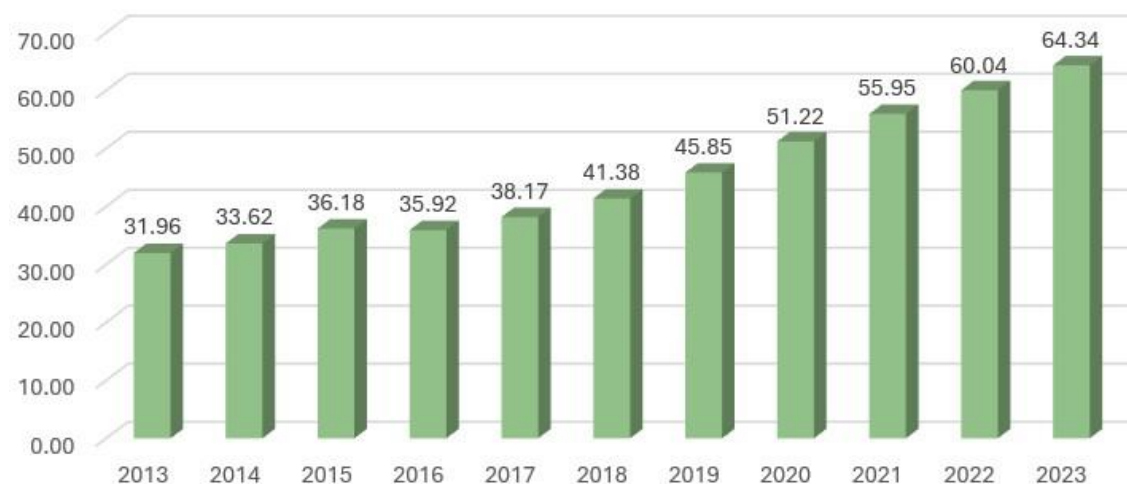
これは米国農務省海外農業局の広州農業貿易事務所(中国)が作成した「柑橘類年次報告書」の一部を訳したものであり、米国政府の公式見解及びデータとは異なる場合があります。

要旨

当事務所は、2024/25年度の中国の柑橘類全体の生産量は、天候関連の課題はあるものの、2023/24年度よりも増加すると予測する。オレンジの生産量は、ネーブル種が裏年のためわずかに減少するが、タンジェリン/マンダリン及びザボン/グレープフルーツの生産量は引き続き増加する。中国の供給量が多く、東南アジア諸国からの需要が増加していることから、当事務所は2024/25年度も柑橘類の輸出が引き続き増加するものと予測する。

柑橘類生産の概要

図1 中国の柑橘類生産量(2013~2023暦年) 百万トン



出典：中国統計年鑑 2024年

中国は依然として世界最大の柑橘類生産国であり、オレンジ、タンジェリン、マンダリン、ザボン及びグレープフルーツの生産量が圧倒的に多い。中国は2023年に、柑橘類の生産量がさらに7%増加し、正味合計で6,400万トン以上に達したと報告している。地域別にグループ化すると、柑橘類の最大の産地は中国南部の広西チワン族自治区と広東省で、国全体の約38%を占めている。中国中部の湖南省と湖北省は、柑橘類の総収穫量の20%を生産している。江西省と福建省は、柑橘類全体の生産量の16%を占めている。西部では、重慶市と四川省がほぼ16%を占めている。雲南省と貴州省での柑橘類の生産量も増加している。残りの省は、中国の柑橘類収穫量のわずか4パーセントに過ぎない。

中国の各省は、その柑橘類の特産品によって東南アジア全体で知られている。広西チワン族自治区は依然として、沃柑と砂糖橘^{ウオーガン ショウタンジュー}の最大の産地である。晴見と不知火は柑橘類の交雑種で、主に四川省と重慶市で栽培されている。浙江省産の紅美人は品質が優れていると考えられており、江西省は南豊蜜桔^{ナンフンミジキ}で有名である。雲南省は気候的及び地理的に恵まれ、南豊蜜桔、愛媛、不知火、明日見、春見等、多様な柑橘類を生産している。広東省は生産量の多さで知られており、引き続き大量の砂糖橘を出荷している。福建省と江西省の柑橘類は、晩生のオレンジ品種と交雑種のタンジェリンが特徴である。

当事務所は2024/25年度産について、課題はあるものの、柑橘類の生産量はわずかに増加すると予測する。春先の寒さは着果に影響を与えた可能性がある。さらに、カンキツグリーンング病は複数の産地で影響を与えた。広西チワン族自治区の砂糖橘の収穫量は15~20%減少する可能性がある。生産上の課題は、生産者の総数の増加によって埋合せされ、その中には柑橘類栽培に不慣れな者もいる。

図2 中国の柑橘類生産省 - 2023年(生産量に占める割合)



出典: 中国統計年鑑 2024 年

凡例: ■ 茶色 = 38% (広西チワン族自治区及び広東省) ■ オレンジ色 = 20%(湖南省及び湖北省)
■ 黄色 = 16%(江西省及び福建省) ■ 濃い黄色 = 16% (四川省及び重慶市) ■ 緑 = 6%(雲南省及び貴州省)

<タンジェリン及びマンダリン>

表3 中国のタンジェリン/マンダリンの生産需給統計

タンジェリン/マンダリン(生鮮)	2022/2023		2023/2024		2024/2025	
	2022年10月		2023年10月		2024年10月	
販売年度の始まり	農務省公式		農務省公式		農務省公式	
中国	今回推計値	今回推計値	今回推計値	今回推計値	今回推計値	今回推計値
栽培面積(ヘクタール)	890,000	890,000	890,050	890,050	0	890,080
収穫面積(ヘクタール)	0	0	0	0	0	0
結果樹本数(千本)	0	0	0	0	0	0
未結果樹本数(千本)	0	0	0	0	0	0
合計果樹本数(千本)	0	0	0	0	0	0
生産量(千トン)	26,500	26,500	26,900	26,900	0	27,000
輸入量(千トン)	67	67	65	43	0	50
総供給量(千トン)	26,567	26,567	26,965	26,943	0	27,050
輸出量(千トン)	752	752	1,050	1,097	0	1,200
生鮮国内消費量(千トン)	25,235	25,235	25,315	25,246	0	25,250
加工仕向量(千トン)	580	580	600	600	0	600
総仕向量(千トン)	26,567	26,567	26,965	26,943	0	27,050

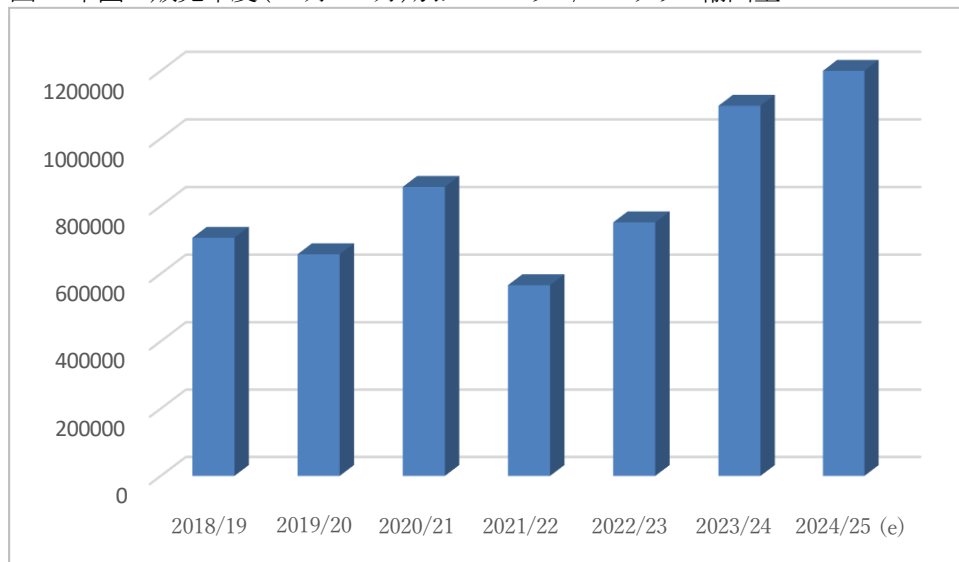
生産

中国の2024/25年度のタンジェリンとマンダリンの生産量は、2023/24年度よりもわずかに多い2,700万トンと予測される。複数の地域での生産量の増加は、広東省と広西チワン族自治区のカンキツグリーニング病、開花期の過度の降雨、及び四川省、湖北省、湖南省の熱波による果実への悪影響を上回ると予想される。

輸出

中国の2023/24年度のタンジェリン及びマンダリンの輸出量は、実際のデータを反映して197万トンに修正された。輸出先国のトップ5は、ベトナム、キルギスタン、ロシア、インドネシア、タイである。中国の総輸出量の3分の1以上を占めているベトナムは、輸入量が18%増加した。

図5 中国の販売年度(10月～9月)別タンジェリン/マンダリン輸出量



単位: トン 出典: Trade Data Monitor, LLC、当事務所

<オレンジ>

表1 中国のオレンジの生産需給統計

オレンジ(生鮮) 販売年度の始まり 中国	2022/2023		2023/2024		2024/2025	
	2022年11月		2023年11月		2024年11月	
	農務省公式	今回推計値	農務省公式	今回推計値	農務省公式	今回推計値
栽培面積(ヘクタール)	816,530	816,530	816,530	816,530	0	816,500
生産量(千トン)	7,600	7,600	7,630	7,630	0	7,620
輸入量(千トン)	213	213	190	160	0	150
総供給量(千トン)	7,813	7,813	7,820	7,790	0	7,770
輸出量(千トン)	49	49	140	155	0	160
生鮮国内消費量(千トン)	7,544	7,544	7,455	7,410	0	7,338
加工仕向量(千トン)	220	220	225	225	0	230
総仕向量(千トン)	7,813	7,813	7,820	7,790	0	7,770

<グレープフルーツ/ザボン>

表 中国のグレープフルーツ/ザボンの生産需給統計

グレープフルーツ/ザボン(生鮮) 販売年度の始まり 中国	2022/2023		2023/2024		2024/2025	
	2022年10月		2023年10月		2024年10月	
	農務省公式	今回推計値	農務省公式	今回推計値	農務省公式	今回推計値
生産量(千トン)	5,150	5,150	5,200	5,200	0	5,250
輸入量(千トン)	76	76	85	89	0	90
総供給量(千トン)	5,226	5,226	5,285	5,289	0	5,340
輸出量(千トン)	152	152	195	204	0	230
生鮮国内消費量(千トン)	5,029	5,029	5,044	5,039	0	5,050
加工仕向量(千トン)	45	45	46	46	0	60
総仕向量(千トン)	5,226	5,226	5,285	5,289	0	5,340